

THE MOON

寝屋川公園

秋の夜空を観察しよう

月と土星

今夜のお月様は…

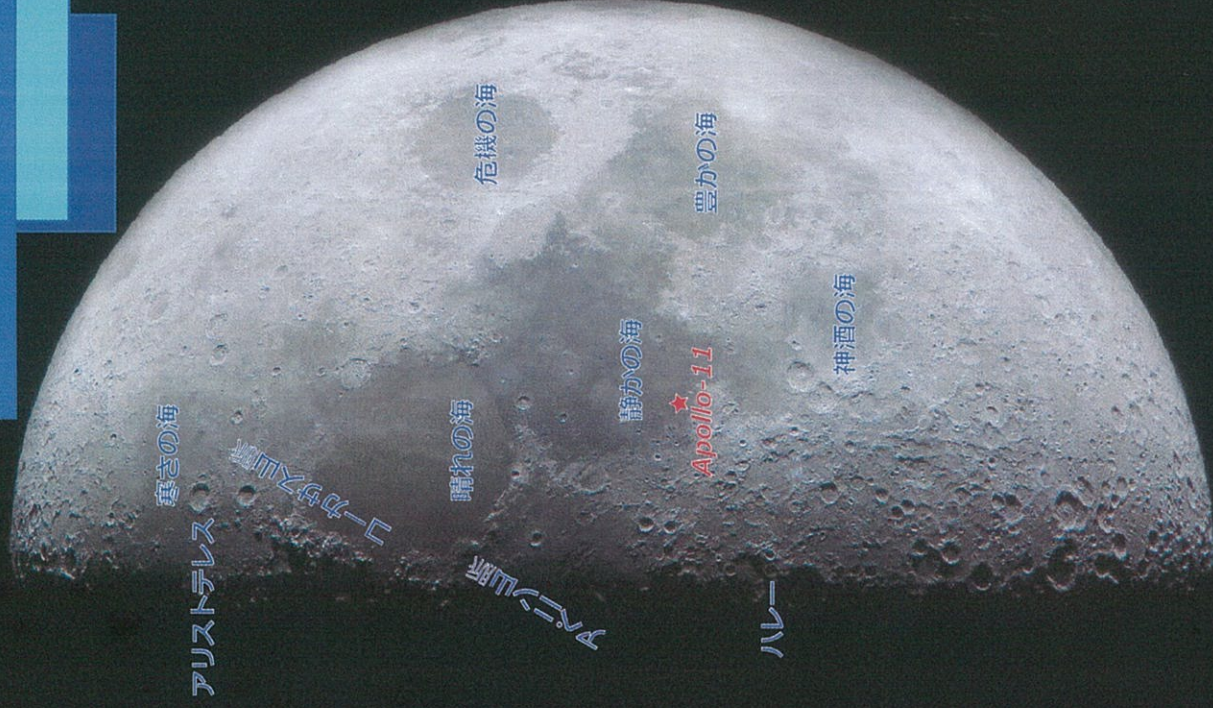
月齢 = 7.1

地球からの距離 = 約 38万8000km

明るさは、約 マイナス10等星

天体望遠鏡で観察すると、表面には凸凹した「クレーター」や山脈がよく見えます。多くに名前があり、日本人の名前が付けられたクレーターは10個あります。

2015年 仲秋の名月は9月27日です。
今日 望遠鏡で眺めたお月様を思い出して、想像の翼を羽ばたかせては如何でしょうか。



2015年 9月 20日 19時

主催 寝屋川公園管理事務所

後援 はりま宇宙講座実行委員会



SATURN

地球から14億kmと遠い土星は、天体望遠鏡で見てもものすごく小さく見えます。
でも実は地球の約9倍もある、とても大きな惑星です。

土星本体も淡くスジ模様が見えますが、土星の環（わ）にもたくさんスジがあります。
一番目立つ黒いスジが「カッシーニの空隙（くうげき）」と呼ばれています。

地球にはお月様は「1つ」ですが、土星には約50個のお月様「衛星」があります。

なぜ？約60個なのかというと、宇宙探査の結果、まだまだ多くの衛星が今も発見され続けているからです。

エンケラドス



テティス

ディオネ

レア

タイタン

2015年9月20日 19時

観察ポイント

☆ 土星やお月様のクレーターを詳しく観察するには、天体望遠鏡が必要です。
My天体望遠鏡で観察するのも良いですし、天体観察会や公開天文台で見せてもらうのも良いでしょう。

☆ 望遠鏡で月面を観察する時は、お月様がまぶしくて眼がウラクラする場合があります。
適切な倍率で観察し、必要ならムーングラスも取り付けましょう。

また月面観察が終わった後は、思っている以上に辺りが見え難くなっています。（暗闇に慣れていない）絶対に走ったりしてはいけません。

☆ 対象的に土星は明るくはありません。
眼が慣れるまで、少し時間をかけて観察しましょう。
望遠鏡で土星を観察すると、まずその優雅さに目を奪われますが、注意して周りを見渡せば、きつといくつかの衛星が見えてきます。

カッシーニの空隙

「星のソムリエ」からのお願い！

星のソムリエから、お願いがあります。
楽しく星空を観察するために大切な事ですから、必ず守って、みんなが星空を楽しみましょう！

- ☆ 「子供だけでは絶対に観察に行かない」
- ☆ 「初めての場所へは絶対に行かない」
- ☆ 「車が通る場所では絶対に観察しない」
- ☆ 「観察場所では走らない」
- ☆ 「観察場所では大きな声を出さない」
- ☆ 「ゴミは必ず持ち帰る」

他にもたくさんの方のマナーやルールがありますが、まずはこの5つのルールを必ず守りましょう！